

## 8 ICT の活用について



本校ではICTを活用した学習を様々な場面で実施しています。本校で使用しているアプリを中心に紹介します。活用する際には、実態に合わせて活用することを大切にしてください。






### (1) アプリについて

#### ① 教師が活用するアプリ




アプリ	特徴	活用例	対応機種
【授業全般】ロイロノート 	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題の管理、作成、提出機能が利用できる授業支援クラウドサービス。</li> <li>1人1台プランは月額利用料 6,600 円。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の意見や回答をリアルタイムで一覧表示することで、全員で情報を共有できる。</li> <li>資料の配付がオンラインで可能。</li> </ul>	Windows Android Apple Chromebook
【授業全般】Drop Tap 	<ul style="list-style-type: none"> <li>搭載された 2,000 語のシンボルや音声を使って他者とやりとりができる AAC (補助代替コミュニケーション) アプリ。</li> <li>1,500 円。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の表出支援に活用。コミュニケーションの練習で発声の補助として使用。本人の安心と関わりの確実性につながる。</li> <li>オリジナルの写真や音声が可能。</li> </ul>	Apple
【授業全般】zoom 	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大 100 人まで無料のビデオ通話可能。</li> <li>通話をしながら画面を共有したり、グループチャットをしたりできる。</li> <li>無料版は 40 分制限。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問学級生や、自宅から授業に参加する児童生徒とビデオをつないで一緒に学習する。</li> <li>集会や行事の様子を中継する。</li> </ul>	Windows Android Apple Chromebook
【授業全般、準備等】 Canva 	<ul style="list-style-type: none"> <li>無料で使えるオンラインのビジュアルツール。ポスターやロゴ、動画、プレゼンテーション等を作成できる。豊富なテンプレートで簡単にデザイン作成が可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>礼状や手紙等をロイロノート等と組み合わせで作成。</li> <li>学習のまとめの掲示物の作成等も可能。</li> <li>プレゼンテーションの 1 スライド (表紙等) を作成。</li> </ul>	Windows Android Apple Chromebook

<p>【日常場面での活用】 ショートカット</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• iPhone や iPad であらかじめ動作を保存しておくことで、複数の動作を自動的にしてくれるアプリ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• iPad の操作で簡単にしたいものをホーム画面に置く。</li> <li>• 自動的にアプリを表示させたり、決まった時間にタイマーを起動させたりできる。</li> </ul>	Apple
<p>【発表会、集会等】 KLANG2</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2800円</li> <li>• 曲や効果音を取り込み、ボタン一つで再生できる。</li> <li>• 追加の課金で録音や編集も可能。</li> <li>• 曲や効果音を切り替えたり、同時に再生したりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 発表会のBGM再生。</li> <li>• 集会等で盛り上げ係を行う。</li> <li>• 音楽の演奏の一つとして使用する。</li> </ul>	Apple

## ② 児童生徒が使用するアプリ

アプリ	特徴	活用例	対応機種
<p>【算数】とどさんすう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 幼児から小学校2年生までの内容。</li> <li>• ミッション形式で学習に楽しく取り組める。</li> <li>• 無料版は制限がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 算数の導入でドリルのように毎時間活用できる。</li> <li>• 学習に合わせて、内容を選択して取り組める。</li> </ul>	Apple Android
<p>【算数】さんすうぼっくす</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 時計やパズル、10までの数唱などを取り扱っているアプリ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 型はめパズルや10までの数唱などの学習で活用する。</li> </ul>	Apple Android
<p>【国語】にほんご-ひらがな</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 読む、書く、聞くの三拍子を揃えたひらがなアプリ。</li> <li>• リズムに合わせて単語を口ずさみながら、平仮名を書く練習ができる。</li> <li>• 簡単なかるたゲームも入っており、結び付けができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 平仮名の書き取り練習で活用。なぞり線に正しく書かないと次の画に進まない仕様になっている。</li> <li>• 独特なリズムで子どもの記憶に残りやすい。</li> </ul>	Apple Android

<p>【自立活動】 iOAK</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 重度・重複障害など、随意的な動きをとらえることが難しい人の反応を可視化したり、わずかな動きによるスイッチ操作を可能にする。</li> <li>• 300 円。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• わずかな指や口元、まばたきなどを感知させて音を出す。</li> <li>• Mabeee と連動させることで、電池で動く機器を作動させる。</li> </ul>	<p>Apple</p>
<p>【授業全般】 Keynote</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• プレゼンテーション作成アプリ。</li> <li>• オーディオの録音、編集、再生が可能。</li> <li>• 画像、ビデオ、図形、文字を挿入できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学習で調べたことをスライドにまとめたり、集会などで発表したりする際に使う。</li> <li>• 効果音や音声を流してクイズなどを出題する。</li> </ul>	<p>Apple</p>
<p>【情報】 PicCollage</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 画像コラージュや合成フォトを作成できる。</li> <li>• 複数枚の写真を選ぶと、自動でレイアウト案を提示する。</li> <li>• 無料版は制限あり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分で好きな写真を選び、オリジナルのアルバムを作る。</li> </ul>	<p>Apple Android</p>
<p>【国語、理科等】 Pages</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 豊富なテンプレートが用意されており、気軽に文書作成が可能。</li> <li>• 作成した文書は PDF や Word に書き出すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テンプレートを使った自己紹介カードや手紙などの作成。</li> <li>• 書字が苦手な児童生徒でも、文字入力ですく早くワークシートに記入可能。</li> </ul>	<p>Apple</p>
<p>【図工、その他】 フリーボード</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Apple の純正アプリ。</li> <li>• デジタルホワイトボードとしてほぼ無限のボード上で自由に編集できる。</li> <li>• 手書きや様々なファイルを貼り付け可能。</li> <li>• 他のユーザーと共同編集が可能で、リアルタイムで複数と編集できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 校内地図に写真を撮影して挿入し、自分たちの地図を作成。リアルタイムで共同編集できる利点も生かして現地の表示も行った。</li> <li>• 広いボードを生かし、デジタルアートを描いた。拡大や縮小の機能も活用した。</li> </ul>	<p>Apple</p>

<p>【算数】 かずあそび</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 遊びながら数字の読み方、書き方、数え方を学べる。</li> <li>• いくつかのゲームが用意されており、飽きずに続けられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 算数の確認ドリルの代わりに活用。</li> <li>• 数字の書き方では、矢印で示してくれるところがよい。</li> </ul>	<p>Apple Android</p>
<p>【国語】 もじあそび</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ゲーム感覚で平仮名の読み書きを練習できる。</li> <li>• 平仮名一つずつを覚えることや単語として覚えることなど様々な形に対応している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 国語の確認ドリルの代わりとして活用。</li> <li>• 間違いと正解が分かりやすく、はっきりと違いがあるのもよい。</li> </ul>	<p>Apple Android</p>
<p>【社会等、調べ物】 Google アプリ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分が持っている画像、その場で撮影した画像から検索をできる。</li> <li>• 音声で検索も可能。</li> <li>• 検索したものの読み上げもできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 言葉での検索が難しい子どももその場で撮影して検索をできる。</li> <li>• 読み上げ機能で文字が読めない子どもも内容を理解できる。</li> </ul>	<p>Apple Android</p>